

## チューリップ

花言葉 思いやり

大人っぽい色合いをチョイス  
たっぷりとのびやかに、ライブ感を楽しんで!

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首が伸びすぎているしっかりしたもの、葉が元気なものを選びましょう。
- 水替えの頻度は少なくともOK、手間いらずな切り花です。切り花栄養剤をプラスすると水だけよりも長く楽しめます。
- 温度が高いと花が開きやすいので、涼しい場所に飾ってください。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①最近人気が高い、個性的な変わり咲きのチューリップの中から、シックな色合いのパーロット咲き(=うねる花弁がオウムparrotの羽に似ている)の品種を選びます。
- ②チューリップの下の方の余分な葉を取り除き、数本まとめてたっぷり器に活けます。
- ③春らしい枝物コデマリを、チューリップのたわわなラインの上に軽やかにあしらいます。和洋どちらの空間にも似合い、お部屋に春が訪れます♪

### 人々が熱狂した魅惑の花

チューリップの魅力は、開いたり閉じたりを繰り返しながらシルエットや花色が変わっていくその表情の変化。品種によっては香り豊かなものも。歴史も古く、原産国トルコでは6世紀オスマン帝国時代の壁画に描かれています。16世紀にオランダへ伝わり、球根が世界初のバブルを引き起こした「チューリップ狂時代」も有名。

